

第一学院高

夢を追う学生サポート

サッカーW杯ブラジル大会の日本代表FW香川真司、柿谷曜一朗、DF酒井宏樹の出身校である第一学院高は、全国に62キャンパスを持つ通信制高校。W杯の1大会にOB3人以上が選ばれたのは、3校目の快挙だった。教育理念は「1人1人（いちばんのいち）の教育」。学習スタイルも多彩で個人の能力を尊重し、夢を追う学生をサポートしている。そんな第一学院高を紹介する。

全国に62キャンパスを持つ通信制

香川と柿谷は06年から大阪・天王寺キャンパスで、酒井は千葉・柏キャンパスで学んだ。いずれもJリーグ所属のトップチームに昇格したり、登録されたことにより、学習時間と練習時間がフレキシブルに確保できる同高を選んだという。3選手以外にも、スポーツ界や芸能界で活躍している在校生、卒業生が多数いる。



通学型のコースではフットサルなどのサークル活動も行われている



職場体験を通して将来の自分を見つけていく

全体を「学校」と考え、たコミュニケーション共有で、職場体験などの実体験を通じて社会で活躍している自分をイメージすることができ、将来の自分を見つけていく。

【進路決定】さまざまな体験を通じ、主体的に卒業後の進路を決定していく。平成25年度の進路実績は大学等進学者619人、専門学校等進学者662人、就職者2336人。

【卒業後も】卒業後も生徒1人1人の未来をサポートするため「キャリアサポートセンター」を

W杯日本代表の香川、柿谷、酒井宏の出身校

「もっともっとと自分を好きになる」「自分づくり」。独自の意欲喚起教育により「やる気が出ない」「苦手だな」といったマイナスのセルフイメージをリセットし、プラスのセルフイメージを定着させていく。1人1人を輝かす未来に向けて成長させていくために、入学から卒業後まで一貫しておのおの合ったサポートを行っている。

【コース選択】自分の学力や希望進路に合った学びができる。同高は通信制ではあるが、居住地の近くのキャンパスに通って学ぶ「通学型」が

活用することでも好きな場所で学べ、年に数回の登校で卒業資格を得ることができ「通信型」という選択肢もある。【社会との接点】地域

設置。また卒業生ネットワーク。チームD1。では、同窓会等で旧友との交流が図れる。同高には香川らのように夢を追う学生も多く在籍しているが、一般的な高校生年代はもちろん、高校中退や不登校など何かしらの事情を抱えて入学してきた生徒も多いという。今回の先輩たちの活躍が刺激となり、多くの在校生が社会で活躍できる人材へと育っているだろう。

◆沿革 05年4月、茨城県高萩市に区域通信・単位制の「ウイザス高等学校」を開校。06年に生徒の希望進路の実現をよりサポートするため、高校卒業後の進路先の1つである専攻科（介護福祉士専攻・保育士専攻）を開校。07年に普通専科から総合学科へ学則変更。学習時間とトレーニング時間をフレキシブルに確保できる。通信制高校の特色を生かしたスポーツコース（サッカー部）を開講。全国・茨城県高速道路加藤08年に姉妹校のウイザスナビ高等学校（兵庫県養父市）を開校。12年に「第一学院高等学校」に校名変更。現在に至る。問い合わせは020-76010800。

Try Your Best! ~第一学院高等学校卒業生

祝 2014 FIFAワールドカップ 日本代表

香川真司・柿谷曜一朗・酒井宏樹

選手 選手 選手

四ツ谷キャンパスには卒業生を応援する横断幕が飾られている



1人1人に合った安心のサポートが特色だ

先輩たちに刺激PV 四ツ谷キャンパス

東京の四ツ谷キャンパスで20日、W杯日本一ギリシャ戦のパブリックビューイングが行われた。早朝のキックオフ



先輩へ声援を送る第一学院高の学生

ブにもかわらず先輩3人を応援するため学生、教員合わせて約30人が会場に詰めかけた。ユニホーム姿の学生の背番号は10番（香川）と11番（柿谷）ばかりで、試合開始前から熱気に包まれた。長谷川博之キャンパス長（48）は「学生たちのリクエストで実現しました。仲間たちと1つにまとまって何かをやるという機会が少ないので、やりたかったのでしょうか。これをきっかけに何か変わってくれば」と話した。

同キャンパスの生徒は3学年合わせて136人。男子のフットサル同好会は強く、関東のキャンパス対抗戦で優勝している。杉並区のクラブチームに所属し、フットサル同好会にも参加しているFW菊地直人君とMF高橋将太君（いずれも3年）は最前列、女子フットサル同好会の宮城幸恵さん（2年）

は2列目で観戦した。後半12分過ぎに香川が交代出場すると、大きな拍手が起こった。0-0の引き分けだったが、菊地君と高橋君は「大学に進んで、プロを目指したい」と、先輩たちの活躍に大きな刺激を受けていた。長谷川氏は「みんなが先輩たちの姿を見て、頑張れば自分たちも世界で活躍できるのではと感じてくれたと思う」と笑顔を浮かべた。